

近藤篤山先生生誕の地



小富士小学校から南に400mほどのところに、近藤篤山先生の生家跡がある。その前に建てられた碑には「近藤篤山先生生誕之地」とあり、側面には「南海の真儒近藤篤山先生は明和三年十一月九日宇摩郡小林村高橋甚内の長子として生（ま）れた。今年其の生誕二百年を記念して高橋邸址の一角に此の碑を建てる」と書かれている。

近藤篤山は、「伊予聖人」と呼ばれた人物で、川之江の尾藤二洲に学び、川之江で塾を開く。その後、小松藩の「養正館」に招かれ藩士の教育にあたった。

小富士小学校の正門の脇には「孳 // 為善」と刻まれた石碑がある。近藤篤山の書で、「ししとしてぜんをなす」と読む。「勤め励んで善い行いをせよ」という篤山の教えが受け継がれている。

